

府小研だより

令和4年度 京都府小学校教育研究会 広報誌

2022 Sep. .

第59回全国小学校 家庭科教育研究会全国大会

京都大会

11/11 福知山市立惇明小学校
福知山市立昭和小学校
福知山市厚生会館

近畿特別活動研究会京都大会

11/22 京丹後市立大宮第一小学校

研究大会

・ 生活

10/14 綾部市立東八田小学校

・ 情報教育

11/15 久御山町立佐山小学校

・ 外国語教育

11/17 亀岡市立千代川小学校・

・ 音楽

11/18 舞鶴市立倉梯第二小学校

・ 国語

11/25 向日市立第6向陽小学校

2年次研究協議会

・ 図書館教育

10/25 宮津市立府中小学校

・ 理科

10/28 京田辺市立田辺東小学校

・ 体育

11/8 宇治市立西小倉小学校

・ 社会

12/2 亀岡市立亀岡小学校

・ 道徳

1/27 福知山市立成仁小学校



全小家研 京都大会へのカウントダウン

京都府小学校教育研究会

会長 龜井貴子(舞鶴市立倉梯小学校)

府内各小学校の校長先生をはじめ、会員の皆様には、当会の研究活動充実のためにご尽力いただき、誠にありがとうございます。特に、今年度研究大会を迎えた各研究部、研究協力校の先生方には、コロナ禍によって教育活動が様々な制約を受ける中で、工夫と連携により充実した実践研究を継続いただいておりますことに、感謝申し上げます。

さて、いよいよ全国小学校家庭科教育研究会全国大会京都大会が間近に迫ってまいりました。家庭科部支部長会と福知山市実行委員会を中心とした組織と、研究協力校である福知山市立惇明小学校、昭和小学校の先生方におかれましては、お互いに連携し合いながら、長い道のりをここまで歩んできていただきました。

8月1日には全国家庭科教育研究会会長様、副会長様をお迎えし、現地の会場視察もしていただきました。いよいよ大会へのカウントダウンです。

繰り返しお願いしてまいりましたが、府小研の研究活動は、研究部の活動を通して「京都府の教育とは..」というものを発信する貴重な機会です。府内全域において部の研究テーマを踏まえた授業を実践し、全ての学校において主体的に研究に取り組んでいただくものです。それを言語化されたものが府小研50周年に加えられたサブタイトル「教室に確かな未来を」であると引き継いでいます。

家庭科部の全国大会は、研究協力校である、福知山市立惇明小学校、昭和小学校から学ぶ貴重な場でもあります。近畿特別活動研究大会京都大会も大宮第一小学校を研究協力校として開催されます。

どちらの大会も、府内の多くの先生方の連携の下、充実した大会となって、京都府全体の教育がさらに前進する機会となりますよう、改めてご協力をお願いいたします。

令和4年度

家庭科

支部研究部長会

部長 福知山市立成仁小学校

山田珠美 校長

参加報告

「家庭科部支部長会・大会実行委員会」

全国大会開催への支援として府小研からもできるだけ支部研究部長会に会長と顧問が参加させていただいています。今年度は他の部より一足は早い4月26日に第1回支部研究部長会が開催されたのを皮切りにこの夏まで何度も支部研究部長会や実行委員会を開いてこられました。

支部研究部長会は、研究部・運営部・総務部・広報部・財務部・事務局とそれぞれのでん担で進んできたことの意見交流と進捗状況の確認が中心となり、各々が府内で進めてきたことが示され、協議されます。そしてまたそれを持ち帰り、実践するというようにシステム化されています。大きな組織になればなるほど、このシステムをどう機能させるかが鍵となっていきます。その意味で家庭科部の運営からは、多くのことを学ばせていただいています。

8月19日(府小研は不参加)には文部科学省熊谷有紀子教科調査官からの指導を直接受けられたとも伺っています。それらを各部での実践と重ね、さらに京都府の家庭科教育の進展に弾みがついたものと期待が膨らんでいます。

いよいよWEBでの参加申し込みも始まりました。多くの方々が様々な形でこの大会を学びの機会としていただきますよう、重ねてお願いいたします。

豊かな心と実践力を育み、 未来を拓く家庭科教育



全小家研
ご挨拶・視察

8/1

お世話になりました

惇明小学校 中川敏朗校長

昭和小学校 赤井暁子校長



夏休み

五感を潤す 山や川

心を満たす 夏祭り

かけがえのない一時を

友とともに

福知山市役所「こだま黒板」



全国小学校家庭科教育研究会 加園正子会長、同 松橋尚子副会長が、京都府教育委員会 前川明範教育長様、福知山市 大橋一夫市長様、福知山市教育委員会 廣田 康男教育長様へのご挨拶のために来京されました。そこに府小研からも同行いたしました。それぞれの訪問先では、この大会への期待と成功へのエールをいただき、改めて気の引き締まる思いがしました。

その後、会場となるホテルロイヤルヒル福知山、惇明小学校、昭和小学校そして最後に厚生会館を視察しました。研究協力校では研究の中心となっていていただいている先生との対面の機会もあり、研究全体の進捗状況や会場の様子、公開授業の雰囲気がお伝えできたのではないかと思います。

この訪問の中で指導案や研究の視点など、研究本来のものはもとより、家庭科部が作成された「新型コロナ感染防止ガイドライン」についても関心を寄せていただきました。通常の研究大会と比較し、参加者数の多いこともあり、府小研が作成しているものをもとに、さらに対応策を練っていただいています。全国でもまだ例のないものだそうで参考資料となりそうだと期待していただきました。お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

・・<研究紀要>・・・各支部での実践がまとまっています・・・<パネル等展示>・・・

視点1 (亀岡支部) 「資質・能力を確実に育成する指導計画」～何を学ぶのか～

視点2 (相楽支部) 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の工夫」

～どのように学ぶのか～

視点3 (舞鶴支部) 「学習評価の工夫」

～何が身に付いたのか～

視点4 (南船支部) 「家庭・地域との連携」

～家庭・地域とどのようにしてつながるのか～

視点1 (宇治支部) ②他教科等との学習、行事との関連を図る横断的な指導計画

視点2 (乙訓支部) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の工夫

視点2 (城久支部) ④ねらいを達成するためのICTの効果的な活用

視点2 (綴喜支部) ④ねらいを達成するためのICTの効果的な活用

視点2 (与謝支部) ①問題解決的な学習の工夫

視点3 (福知山支部) ①資質・能力を具体化した評価の計画

②学習状況について評価する時期や場面の精選

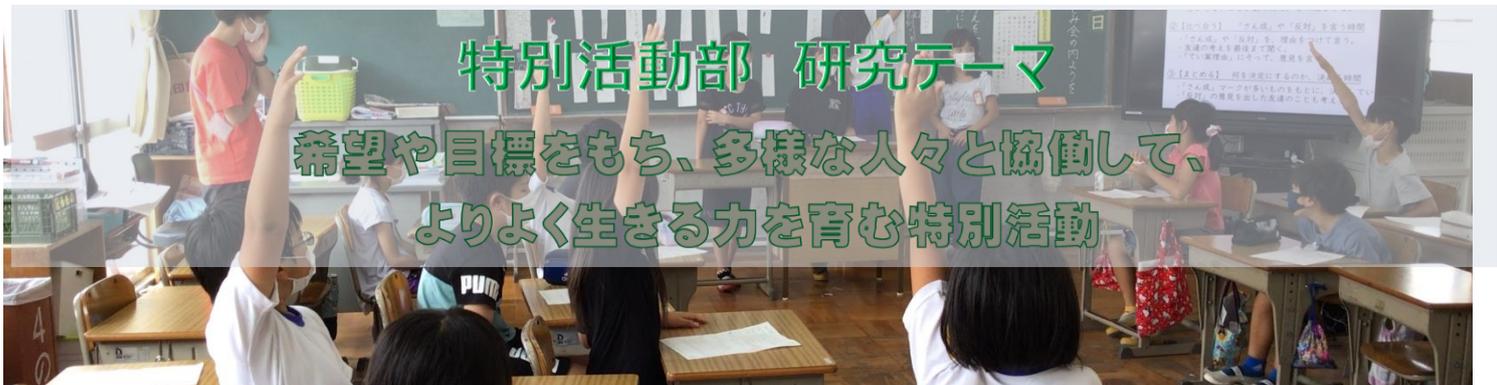
視点3 (京丹後支部) 学習評価の工夫

視点4 (綾部支部) ②地域人材・地域教材の活用



特別活動部 近畿特別活動研究大会京都大会に向けて

部長 京丹後市立かぶと山小学校 山副 雅彦 校長



特別活動部 研究テーマ
希望や目標をもち、多様な人々と協働して、
よりよく生きる力を育む特別活動

写真： 大宮第一小学校 4年生 学級活動

研究協力校 京丹後市立大宮第一小学校 小石原 敦 校長 をお訪ねしました

京丹後市立大宮第一小学校の小石原校長先生に、研究や大会に向けた準備の進捗状況等をうかがいました。大会に向けた研究は、近隣の5園所小中による保幼小中一貫教育「大宮学園」として10年間を見通した教育活動のベースの上に積み上げられていることや、学級活動における話し合い活動を中心に、子ども達の将来に向けた資質や能力の育成を目指しているお話を聞かせていただきました。

3年次となる今年度は、これまで2年間の研究成果を、すべての学級で発揮したり、伸ばしたりすることに力を入れ、学年部会や低中高部会を中心に、1学期から公開授業や研究授業、先行授業等を何度も重ねられています。その結果として、今後担当が変わっても子どもたちの力を積み上げていける実践を意識して研究を進めておられます。研究大会ではその一端を見ていただけるよう、当日に向けて着々と準備を進めておられました。

令和4年度 研究大会に向けて

国語



部長 向日市立第4向陽小学校 廣川 伸一 校長

研究主題

ことばの力を高め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた国語科の授業改善
～知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成～

研究協力校 向陽市立第6向陽小学校 永田 健一 校長

生活



部長 綾部市立志賀小学校 伊豆 紀代美 校長

研究主題

生き生きと表現し、主体的に学習する子どもを育成する生活科の創造
～気付き・つながり・活かす～

研究協力校 綾部市立東八田小学校 中山 明美 校長

音楽



部長 舞鶴市立三笠小学校 国松 紀子 校長

研究主題

子ども達が音楽を通して、学び・人・社会とつながる

研究協力校 舞鶴市立倉梯第二小学校 野田 千鶴 校長

情報教育



部長 城陽市立古川小学校 小川 泰彦 校長

研究主題

主体的に考え、情報を活用できる子の育成
～課題意識を高めるための授業実践～

研究協力校 久御山町立佐山小学校 岡本 泰典 校長

外国語活動



部長 亀岡市立詳徳小学校 平井 真理子 校長

研究主題

主体的にコミュニケーションを図り、学びを深める児童の育成

研究協力校 亀岡市立千代川小学校 久保 典明 校長

府小研今後の活動計画

令和4年12月6日(火) 第3回理事会 京都トレーニングセンター

令和5年2月14日(火) 第3回研究部長会 京都トレーニングセンター

令和5年3月2日(木) 第4回理事会 京都トレーニングセンター

※次年度の研究大会・2年次研究協議会の開催希望日の報告を依頼しています。

(締切日) ①研究大会 10月25日(火) 庶務1(太田)まで 日程調整します。

②2年次研究協議会 ①の調整後 12月2日(金) 庶務1(太田)まで

※令和5・6・7年度研究協力校の報告 11月29日(火) 庶務1(太田)まで